

JETRO Los Angelesにおける エンターテインメント分野の取組み

(映画・映像関連を中心に)

Overview of our Activities in FY2024

日本コンテンツの海外展開に資するワンストップ支援拠点になるために

日本コンテンツ支援に資するグローバル拠点として十分機能するよう、内外の関係機関と連携しつつ、重点3分野を中心に、3つの取組みを複合的に行うことで、必要な仕組み・土台を構築していく。

- (1) タイムリーな現地情報の共有
- (2) 現地情報のコアネットワークの構築
- (3) 必要な支援・サービスの細やかでスムーズな提供

重点3分野

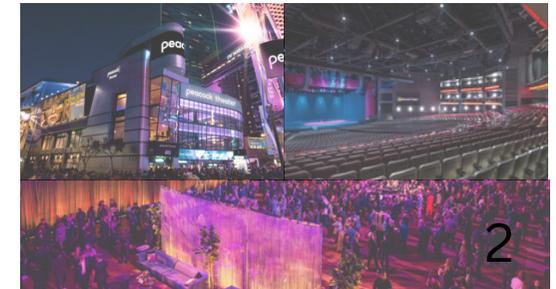
アニメ・マンガ関連



映画・映像関連



音楽関連



3つの市場トレンド

Los Angelesからみた映画・映像市場の現状と方向性

1. 制作費削減傾向とLA以外での制作作品へのニーズ

- 業界ストライキでハリウッドでの映画・ドラマ制作が軒並みストップ。かねてからの「ネタの枯渇」も重なり、米国自前以外の作品やクリエイターへの注目・ニーズが一層が高まる（山火事も同傾向を加速させる可能性）
- ハリウッド全体では製作費を抑える、本数を削減するなどの傾向あり
- 短期的には、ハリウッドへのIP売り込み（ハリウッドでのリメイクなど）よりも、共同制作など、ハリウッド資本を入れた形での日本／ハリウッド以外での制作の方がマッチする可能性

2. アジア系作品受入れの土壌形成と期待値の高まり

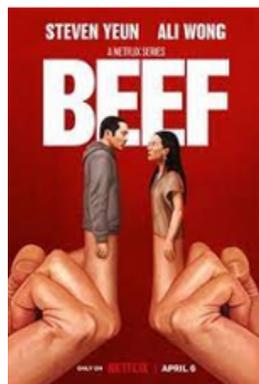
- そうした中、配信型プラットフォーム(OTT)ではアジアドラマも浸透。英語字幕作品（非英語作品）も北米でヒットするように
- 日本語作品であっても、グローバル・ニーズに合ったコンテンツであれば世界的なヒットしうる時代に

3. アジア単位でのロビーイングの動き

- 国単位ではなく、アジア単位でのロビーイング体制が構築されつつある。
- アジア単位での現地業界コミュニティへの参画が重要に



2023年度アカデミー賞作品賞、監督賞、脚本賞、主演女優賞、助演男優賞受賞作品。CAPE、Gold Houseなどのアジア系業界団体と連携しオール・アジアでキャンペーンを行ったことの成果と言われている（左）。



出演者のほとんどがアジア人のNetflix大人気作品（左）。同作品の制作会社はハリウッドでも飛ぶ鳥を落とす勢いのスタジオA24。「フェアウェル」「ミナリ」「アフターヤン」などアジア系作品を多く手掛けている（上）。



ドラマ「イカゲーム」はNETFLIXの株価上昇にも影響するほどの大ヒット。同社によると全世界サブスクで6割がKドラマを視聴したとの調査結果あり。



「SHOGUN(将軍)」が9月のエミー賞で本年度最多の25ノミネートを受けたことを報じる業界紙ハリウッドレポーターの記事



SAG(俳優協会)、WAG(脚本家協会)のストライキは5か月に及び、ハリウッドの業界ストライキで過去最長となった。

ローカルネットワーク構築、賞レースへのノミネート・受賞に向けた現地業界関係者への打ち込みの観点から、現地業界団体等と連携して、オスカーショートリスト・ノミネート直前の期間に合わせて、現地ハリウッドの中心地にて、日本の「今」のイチオシ作品やその俳優・監督・その他コア関係者を集め、現地業界関係者向けに「試写」「パネル」「レセプション」を集中的に実施する。

Day1 : Tuesday, November 12



YOU'RE INVITED TO A SCREENING OF
Cloud
Directed by Kiyoshi Kurosawa, **Cloud** was selected as Japan's submission for Best International Feature Film at the 97th Oscars

Tuesday, November 12
Academy Museum of Motion Pictures:
Ted Mann Theater
6067 Wilshire Boulevard
Los Angeles, CA 90036

6:15pm: Reception
7:00pm: Vision of Japan: Creative Journey with Director Hirokazu Kore-eda, moderated by USC Professor Akira Mizuta Lippit, Ph.D.
7:45pm: Video Message from Director Kiyoshi Kurosawa
7:50pm: Screening Start

RSVP

Hirokazu Kore-eda Kiyoshi Kurosawa

是枝裕和監督特別セッションと第97回米国アカデミー賞国際長編映画賞日本代表作品Cloud上映

会場：Academy Museum

参加：281名（シアターのキャパシティー277席が満席）

- 参加受付期間：2024/11/1～11/8の1週間。
- 参加者比率：およそ日:米=2:8

パネルセッション・スクリーニング前のネットワーキングレセプションでは、日米の映画産業関係者（AAPIのトップクラスの俳優、インフルエンサー、テイストメーカー含む）による積極的な交流が行われるとともに、参加者の一部であったAMPAS会員同士のCloudに対する情報交換の機会を提供

Day2 : Wednesday, November 13



Wednesday NOV. 13
NeueHouse
6121 W Sunset Blvd
Los Angeles, CA 90028

PANELISTS

AIKA MIYAKE
Emmy Winning Editor
Shogun

HIKARI
Director of BEEF and Rental Family

MASO OKA
Voice Actor in Blue Eye Samurai

AMBER NOIZUMI
Co-Creator and Executive Producer of Blue Eye Samurai

MODERATOR

MICHELLE SUGIHARA
Executive Director

FEATURED GUESTS FROM JAPAN

KORE-EDA HIROKAZU
Director
Monster and Shoplifters

SHO TSUKIKAWA
Director
Yu-Yu Hakusho

SHOW KASAMATSU
Actor
Tokyo Vice

6:30 pm - Red Carpet
7:30 pm - Opening
7:40 pm - Panel Discussion
8:00 pm - Features from Japan
8:15pm - Networking Reception

業界パネルディスカッションと業界ネットワーキングレセプション

会場：Neue House

参加：368名

- 参加受付期間：2024/11/1～11/11の11日間。
- 参加者比率：およそ日:米=2:8

紹介映画・映像：

- Godzilla Minus One
- The Boy and the Heron
- Perfect Days
- Like a Dragon
- Blue Eye SAMURAI (Amber Noizumi, Masi Oka)
- SHOGUN (Aika Miyake)
- Tokyo Vice (笠松将, HIKAEI)
- Yu Yu Hakusho (月川翔監督)
- Asura (是枝裕和監督)

- Venueの選定やレッドカーペットその他、「Hollywood Style」を徹底。米国業界関係者が多数集う良質なネットワーキングの機会を提供。
- 登壇ゲストも、監督やプロデューサーのみならず、表舞台に立つ俳優から裏方のEditorまで業種横断でアレンジ。日米を股にかけ最前線で活躍する日本人/日系映像・映画関係者のバラエティーの豊かさをアピール。
- 次世代育成プログラムBeyond JAPAN プログラムともリンク。日系クリエイター・企業の米国ビジネス展開を支援するとともに、現地でのネットワーク形成を促進。

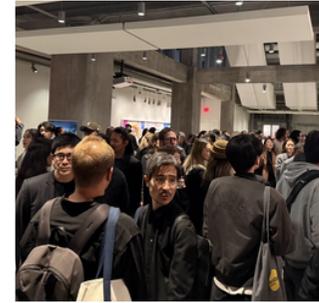
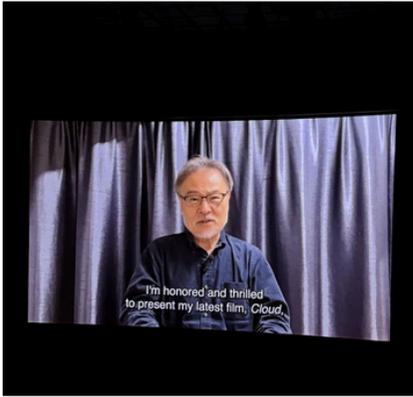
Recap Videos





J-SCREEN Day1 :Tuesday, November 12, Academy Museum (参考)

是枝裕和監督特別セッションと第97回米国アカデミー賞 国際長編映画賞日本代表作品Cloud上映





J-SCREEN Day2 :Wednesday, November 13, Neue House (参考)

業界パネルディスカッションとハリウッド・ネットワーキングレセプション

Recap Videos



- 韓国や中国と比べ、日本では海外での活躍を目指す人が少なく、心細い思いをしていたが、JETROの招待によりロサンゼルスで実際に映像関係者と直接交流する機会を得て、こんなにも仲間がいたんだと気が付き勇気づけられるとともに、明るい未来を想像することができた。(是枝監督スピーチ)
- 過去18年間LAの映画業界で暮らしているが、日本のコンテンツ映画に関するイベントであれだけの規模は見たことがなく、他のイベントでは見ない方々も多かった。(在LAプロダクションスタジオ関係者)
- 東京国際映画祭のどのイベントよりも国際的で、映画業界のためになるイベントでした。(日本から渡航の業界関係者)
- I really hope behind-the-scenes talents increase more in the film industry in the US as well so it was so meaningful to be there. (一般参加者)
- ここ最近のハリウッドはDEI(Diversity, equity, and inclusion)が最重要項目で、各エスニックコミュニティの支援なしにはヒット作もアワード受賞も起きえないなか、政府・行政機関主導のイベントながら、ローカル材(CAPE、IW、Plug and Playなど)と連動をとるという画期的な仕組みが素晴らしかった。(在LAジャーナリスト)



次世代を担うグローバル人材育成の観点から、日本の監督・プロデューサー・俳優を3週間ハリウッドに派遣し、現地にてメンタリング、現地関係者とのビジネスマッチングや関係構築の機会を提供するプログラム「Beyond JAPAN Filmmaker Program」を創設。8名の派遣枠に対し180名近くの応募あり。

J-Screenイベントと同時期に派遣することで、ハリウッド業界関係者とのネットワーク構築も目指す。

	ACTOR PROGRAM	DIRECTOR/PRODUCER PROGRAM
募集期間 Application Period <small>(※日本時間/Japan Time)</small>	7/29 ~ 8/2	8/5 ~ 8/9
選考・インタビュー Selection・Interviews <small>(ONLINE)</small>	8/5 ~ 8/9	8/26 ~ 9/13
最終選考結果通知 Selection Results	8/9	9/13
派遣前プログラム On-Boarding <small>(ONLINE)</small>	8/19 ~ 8/23	9/23 ~ 10/11
現地プログラム Local Program	9/3 ~ 9/20	10/30 ~ 11/15

Program Cohort2024:

Director/Producer



Director
Recent works:
She enrolled in UCLA Extension's film program, where she honed her skills further and graduated in 2024.



Director
Recent works:
TV Series "Sunny"(2024)
First feature, "AKASHI", is set to release in 2025.



Director
Recent works:
Netflix Untitled Romance Series (2025)
"Dear Family" (2024)
Netflix series "Yu Yu Hakusho" (2023)



Director
Recent works:
Feature Length Film "TSU" (2023)
TV Drama Series "Ciguatera" (2024)
Andaz Tokyo 10th anniversary Short movie (2024)

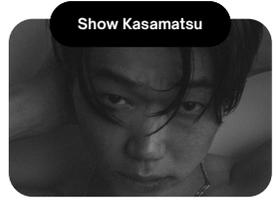


Director, Screenwriter, playwright
Recent works:
First feature film as writer / director, entitled "Umbrellas for Miharuru," will be in theaters January 2025.
Comedy-drama "The Clown's Funeral" (2020)



Director, Producer
Recent works:
TV Series "Jonetsu Tairiku" (2019-2020)
TV Series "Ultimate Beastmaster" (2017)

Actor



Actor
Recent works:
TV Series "Tokyo Vice"(2022-2024)
TV Series "Pack Your Pocket with Adventure" (2023)



Actor
Recent works:
Feature Length Film "Sniper: G.R.I.T."(2023)
Feature Length Film "Blade of the 47 Ronin" (2022)

応募状況とプログラム内容

	応募者情報	プログラム内容	回数
ACTOR PROGRAM	<ul style="list-style-type: none"> 募集期間: 7/30~8/2の1週間 申込者総数: 約90名 日本国内: 77名 日本国外: 13名 (米国・カナダ等) 	<ul style="list-style-type: none"> 日米メンターによるメンタリング ハリウッド流 ダイアレクト・コーチング ハリウッド流 演技コーチング ローカル業界関係者の紹介 ネットワーキング など 	<ul style="list-style-type: none"> 3回以上 7回程度 10時間程度 3件程度 3-4回程度
DIRECTOR/PRODUCER PROGRAM	<ul style="list-style-type: none"> 募集期間: 8/5~8/9の1週間 申込者総数: 約85名 日本国内: 73名 日本国外: 12名 (米国・カナダ等) 	<ul style="list-style-type: none"> 日米メンターによるメンタリング グループ・コーチングセッション 業界特化セミナー・セッション 撮影現場体験 ローカル業界関係者紹介/シャドーウィング ネットワーキングイベント など 	<ul style="list-style-type: none"> 3回以上 6回程度 2-3時間程度 1-2回程度 1人1件程度 3-4回程度

現地パートナー



日本側協力者



*Thank
you!*

JETRO Los Angeles

Entertainment Team

lag-entteam@jetro.go.jp